（研究機関\_様式３）

当事者間交渉完了報告書

１．機関情報

○申請機関名　　　　　　「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

○総括責任者名　　　　　「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

２．ポスト情報、研究者情報

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ポスト公募番号 | 候補者番号 | 卓越研究員 | 雇用開始予定時期※ |
|  |  |  | 平成　年　月 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

* 原則として、雇用開始予定時期は、平成29年度中としてください。ただし、平成29年度中の雇用開始が難しい場合は、以下にポストごとにその理由を記載の上、本様式を提出してください。この場合、予算の調整により、平成30年度以降から起算して補助金の支援を実施する可能性があります。また、平成29年10月から平成30年３月までに当事者間交渉が完了した場合には、以下の理由の記載は必要ありませんが、補助金の支援については、同様に実施する可能性があります。

（平成29年度中に雇用開始が難しい理由）

（注意）

１．各機関において、複数の卓越研究員候補者を雇用した場合には、それぞれ別の行に必要事項を記載の上、本様式を提出してください。なお、行が足りない場合には、適宜追加してください。

２．候補者番号は、卓越研究員候補者の通知の際に付された番号を記載してください。

３．補助金による支援を希望する場合には、研究機関と卓越研究員候補者との間で調整の上、別紙に卓越研究員の研究費及び研究環境整備費に係る所要経費の見込み額及びその内訳を記載の上、提出してください。

（別紙）

所要経費の見込額

○申請機関名　　　　　　「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

○総括責任者名　　　　　「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

（支援予定期間：　平成29年度～平成33年度）

１．所要見込額（全体計画）

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 年　度 | H29年度(１年度目) | H30年度(２年度目) | H31年度(３年度目) | H32年度(４年度目) | 　H33年度(５年度目) |  合計金額 |
| 補助金の取組 | 所要見込額 |  |  |  |  |  |  |
| 補助金額 |  |  |  |  |  |  |
| 自己負担額 |  |  |  |  |  |  |

注１）上記記載の金額は、あくまで計画であり、毎年度交付される補助金額を担保するものではありません。また、補助金による支援額については、財政事情等により減額する場合があります。

　２）卓越研究員の人件費は補助対象外経費となりますので、自己負担額には含めないでください。

２．平成29年度所要見込額

（１）「卓越研究員の研究費」及び「研究環境整備費」

　（単位：千円）

|  |  |
| --- | --- |
| **経費区分** | 所要見込額の内訳 |
| **補助金額** | **自己負担額** | **合計** |
| （１）卓越研究員の研究費 |  A  | B  | （Ａ＋Ｂ） 　　　 |
| （２）研究環境整備費 | A  | 　B  | （Ａ＋Ｂ） 　　　 |
| 合　　　　　計 |  A  | 　B  | （Ａ＋Ｂ） 　　 |

注１）「（１）卓越研究員の研究費」から「（２）研究環境整備費」への流用はできません。

２）所要経費の費目については、公募要領の別表１、２を参考にしてください。

（２）卓越研究員ごとの研究費

（単位：千円）

|  |  |
| --- | --- |
| **支援対象となる****卓越研究員** | 所要見込額の内訳 |
| **補助金額** | **自己負担額** | **合計** |
| *※支援対象者１名ごと**に記載してください。* |  A  | B  | （Ａ＋Ｂ） 　　　 |
|  |  A  | 　B 　 | （Ａ＋Ｂ） 　　　 |
| 　 |  A  | 　B 　 | （Ａ＋Ｂ） 　　　 |
| 合　　　　　計 |  A  | B  | （Ａ＋Ｂ） 　　　 |

注）支援対象となる卓越研究員の数に応じて、適宜行を追加して記載してください。